

令和5年4月発生  
七管内漁船海難 計3隻

令和5年4月累計 25隻 (前年24隻)  
漁船海難発生隻数は前年に比べ **1隻増加**

漁船海難隻数 (速報値)	県別内訳	
	4月	令和5年累計
運航不能 (推進器障害) ■ 2	山口県 0	0(4)
運航不能 (その他) ◆ 1	福岡県 0	3(4)
	佐賀県 1	1(3)
合計 3隻 (昨年 6隻) 死亡、行方不明者: 1名	長崎県 1	17(11)
	大分県 1	4(2)
	合計 3隻	25隻 (24隻) ( )は昨年同月



累計死亡・行方不明者数 2名 (令和5年4月末日現在)

## マリトレジャー本格シーズン到来！ SUPなどに要注意！

段々と日差しが強まり、マリトレジャーが本格化する時期となりました。コロナ渦のアウトドアブームもあり、今年もSUPやカヌー、ミニボートなど、マリトレジャーの人口が比較的多くなることが予想されます。

昨年5月のゴールデンウィーク期間中には、管内で帰港中の漁船とミニボートが衝突し、ミニボートの乗船者が負傷する事故が発生しています。右の写真のとおり、いずれもプレジャーボートに比べると、非常に小さく背も低いので、“**海の上では非常に見えづらいもの**”となっています。

しっかりと見張りを行っていないと接近に気づかず、衝突事故に繋がるおそれがあります。2021年には、漁船とSUPが衝突し、SUPに乗っていた方が死亡するという痛ましい事故も発生しています。事故の防止のため、“**航行中・操業中を問わず、常時適切な見張り**”を行いましょう。

サップ SUP (スタンドアップパドルボード)



カヌー (シットオンカヤック)



**SUPなどのマリトレジャーを楽しまれる方々は、海の知識がないことが多いです。進路上への飛び出しなど、予想外の行動に十分注意して、見張りを行いましょう！**